

提言の構成

はじめに (会長名)

第1章 魚津市行政改革推進委員会の取組みについて

第2章 魚津市の状況

1 人口

① 現状

② 将来推計

2 財政状況

① **現状**

② 財政見直し

3 公共施設

① 対象施設

② 現状

③ **試算**

4 課題整理

第3章 公共施設の見直しの方向性と目指すべき姿

1 見直しの方向性

2 見直しにより目指すべき市の姿

第4章 施設別の見直し案 (A～H別)

A 市庁舎等～H その他

① 概要

② 課題

③ **見直し案**

第5章 まとめ (提言)

1 **まとめにあたって**2 **目指すべき姿の実現**3 **見直しの効果**4 **さらなる行政改革等の検討**

おわりに (委員会として)

委員名簿

開催状況

委員会要綱

行革の一環として取組んできた、職員数の推移(削減)を盛り込む。

市民一人当たり負担額がどのように推移するかを盛り込む。

市の現状や将来見通しを踏まえ、どのように施設を見直していくか、また、その先にある目指すべき姿(何を目的として見直すのか)をいくつか示す。

ex)安全・安心なまちづくり

学校教育の充実

計画的・効率的な行財政運営

観光の振興 など

施設別に更新、維持、統合、廃止といった見直し案を具体的に示す。

また、見直しによりどれだけの効果(金額的に)が期待できるかも合わせて示す。

目指すべき姿に向けて具体的に施設をどうしていくかを具体的に示す。

公共施設のあり方を見直すだけでなく、事務事業の見直しや未利用資産の売却等を検討していくことを示す。

各施設の見直しによりトータルのどれだけの財政的な効果が見込めるのかを示す。(廃止効果、更新抑制効果など)